

大会長挨拶

第 56 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会開催にあたって

第 56 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会
大会長 酒井 昭 則

第 56 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を岡山県歯科医師会が担当して開催することになりました。56 回を数える本総会・学術大会を初めて「晴れの国おかやま」で開催できますことは、たいへん光栄に存じております。

第 56 回大会では、「医療管理の未来～変わりゆく診療環境のなかで～」という大会テーマを掲げ、未来の歯科医療を切り拓くため本学会がどのような役割をもち、どのように貢献し続けることができるのか模索し、今後の展望と方向性を討論、意見交換する大会にできればと考えています。

基調講演では日本歯科医師会常務理事の瀬古口精良先生に「日本歯科医師会における医療管理への取り組み」と題して、医療管理の役割についてご講演をいただきます。また、特別講演では東京医科歯科大学大学院医療経済学分野教授の川淵孝一先生より「医療経済学から見た日本の歯科医療～歯科再生のストラテジー～」と題し、医療経済学から見た歯科医療の将来展望を示していただきます。教育講演Ⅰ・Ⅱでは、川崎医科大学血液内科学教授の和田秀穂先生、損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント(株)の橋本 勝先生より、歯科臨床において重要な実学的内容のご講演を企画しております。また、認定医研修会には岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科麻酔・特別支援歯学分野教授の宮脇卓也先生に「在宅歯科診療におけるリスク管理」と題してご講演をいただきます。学術講演と並行してランチョンセミナーや企業展示も予定しており、日頃の歯科臨床に有益な内容となるものと期待しております。

岡山には日本三名園のひとつ、後楽園、さらに美観地区のある倉敷も至近です。学会に加えて風光明媚な岡山の地の歴史や食文化をお楽しみいただければ幸いです。

岡山での本総会・学術大会が皆様にとって実り多い交流の場となることを祈念するとともに、大会開催にご支援いただいた関係各位に心よりお礼申し上げます。

お知らせとお願い

1. 概要と日程

会 期：平成 27 年 5 月 29 日（金）～31 日（日）

会 場：岡山国際交流センター
〒 700-0026
岡山市北区奉還町 2-2-1
TEL：086-256-2905

大会テーマ：「医療管理の未来～変わりゆく診療環境のなかで～」

2. 参加者の方へ

当日参加登録受付

参加登録は、5 月 30 日（土）、31 日（日）の両日ともに 9：00 より行います。会場 2 階の総合受付にて参加申込書に必要事項をご記入のうえ、当日参加費をお支払いになり、参加章、抄録集をお受け取りください。

区 分	学術大会参加費	懇親会参加費
学 会 員	8,000 円	8,000 円
非学会員	10,000 円	8,000 円
コ・デンタル	4,000 円	6,000 円

事前参加登録の方へ

会場 2 階の総合受付にて抄録集をお受け取りください。

懇親会

5 月 30 日（土）18：30 から、岡山全日空ホテルで開催いたします。事前登録を済ませていない方は総合受付にて当日会費をお支払いのうえ、参加章にチェックを受けてください。岡山全日空ホテルでの受付も可能です。中国地方の地酒も用意していますので、奮ってご参加ください。

認定医申請ならびに更新予定の方へ

参加章ならびに認定医研修会受講証は、認定医申請ならびに更新に必要ですので、各自で保管ください。

ランチョンセミナー

会場 5 階「会議室 1」にてランチョンセミナーを予定しております。奮ってご参加ください。参加ご希望の方は、当日総合受付にて整理券をお受け取りください（両日とも先着 40 名）。

企業展示

5 月 30 日（土）10：00～18：00、31 日（日）9：30～15：00、7 階「多目的ホール」にて企業展示を行います。皆様には各社の製品をご覧いただきたいと思っております。展示会場には、ドリンクもご用意しておりますので、どうぞお立ち寄りください。

昼 食

会場内にはレストランの営業がありません。会場は岡山駅に近接しておりますので、近隣の飲食店をご利用ください。

中国支部総会

5月31日(日)12:00~13:00に3階「研修室」にて中国支部総会を開催いたしますので、中国支部会員の方はお集まりください。

3. 発表の方へ

口頭発表

- 1) 発表会場は2階「国際会議場」です。
- 2) 発表時間は6分、質疑応答は3分です。時間厳守をお願いいたします。
- 3) 発表の30分前までに総合受付横のパソコン受付にて試写をお済ませください。
- 4) 発表者は発表15分前に次々演者席にお着きください。
- 5) 液晶プロジェクター1台、スクリーンは1面使用となります。35mmスライドやDVDは使用できません。
- 6) 発表データは、USBメモリのデータでお持ちいただくか、パソコン本体でお持ちください。動画を使用する場合(アニメーションを除く)やMacintoshで発表される方は、必ずご自身のパソコンをお持ちください。

【データ(USBメモリ)をお持ち込みになる場合(Windowsのみ)】

- ①お持ちいただけるメディアはUSBメモリのみです。
- ②持ち込まれるデータには当日発表されるデータ以外は入れないようにしてください。
- ③会場に設置される機材のスペックは下記のとおりです。
OS: Windows 7, 使用ソフト: PowerPoint 2003~2013
ディスプレイ解像度: 1,024×768ピクセル(XGA)
- ④Macintoshで発表される場合および動画を使用する場合は、必ずご自身のパソコンをご持参ください。
- ⑤保存時のデータファイル名は「演題番号, 演者氏名.ppt (pptx)」としてください。
- ⑥データ作成後、必ずウイルスチェックとほかのパソコンでの試写をしてください。
- ⑦使用フォントはWindows標準搭載のものをご使用ください。
- ⑧発表用データにほかのデータ(静止画・グラフなど)をリンクされている場合は、必ず元データも保存し、事前にほかのパソコンで動作確認を行ってください。
- ⑨お預かりしたUSBメモリは、受付後に返却いたしますが、念のため、発表時にご持参ください。発表は演台に設置されているキーボード、マウスで操作してください。発表に使用したデータは学会終了後、大会事務局にて消去いたします。

【パソコンをお持ち込みになる場合(Windows, Macintoshとも可能)】

- ①コネクタの形状は、D-sub 15ピン(通常のモニター端子)です。変換コネクタを必要とする場合は必ずACアダプターとともにご用意ください。
- ②発表中にスクリーンセーバーや省電力機能が働かないように設定してください。
- ③電源のオプションを「常にオン」もしくは「プレゼンテーション」にしてください。
- ④スリープからの復帰時、起動時のパスワードは解除しておいてください。
- ⑤ご自分のパソコン本体とともに、バックアップ用のデータ(USBメモリ)をお持ちください。
- ⑥発表30分前までに、発表者自身で発表会場のPCオペレーター席にパソコン本体をお持ちください。発表は演台に設置されているキーボード、マウスを使用してください。発表終了後、会場内のPCオペレーター席で返却いたします。

ポスター発表

- 1) ポスターは5月30日(土)・31日(日)の2日間通して展示していただきます。取り替えはございません。
- 2) ポスター展示は7階「多目的ホール」となっております。発表者は会場内の受付にて、発表者用ネームプレートを受け取り、発表時に着用してください。
- 3) ポスターの貼付、発表、撤収は下記の時間帯に行ってください。
 - ①ポスター貼付
5月30日(土) 9:00~10:00 (所定の位置に貼付願います)
 - ②ポスター討論
5月31日(日) 11:30~12:00 3カ所同時進行いたします。
ポスター発表をされる方は、上記の時間に座長によるポスター討論を行いますので、ご自身のポスター前で待機してください。発表時間は4分、質疑応答は2分です。時間厳守をお願いいたします。また、発表後も討論時間内はポスター前で待機してください。
 - ③ポスター撤収
5月31日(日) 15:00~(撤去されない場合は大会事務局で処分します)
- 4) パネルには大会事務局であらかじめ演題番号(20cm×20cm)を掲示します。
- 5) 演題名、所属名、演者名(縦20cm×横70cm)は各自ご用意ください。ポスターはその下(縦160cm×横90cm)の展示スペースに展示ください。
- 6) 展示に必要なピンは大会事務局でご用意いたします。



4. 座長の方へ

座長の先生におかれましては、時間厳守のうえ、活発な討論となるようお願いいたします。口頭発表ご担当の先生は、担当時間の15分前までには次座長席へお越しください。ポスター発表ご担当の先生は、ポスター会場に討論開始時間5分前までにお越しください。

5. 大会事務局

〒700-0813 岡山市北区石関町1-5

一般社団法人 岡山県歯科医師会内

第56回日本歯科医療管理学会総会・学術大会事務局 担当：平井幸子

TEL：086-224-1255/FAX：086-224-8561

E-mail：kusaba-office@oda8020.or.jp

会場案内図



【交通】

J R で：J R岡山駅西口より徒歩5分

飛行機で：岡山空港よりJ R岡山駅まで約30分（リムジンバス）

お車 で：山陽自動車道岡山インターチェンジから約15分

	5月30日(土)	5月31日(日)
	10:20~11:50 教育講演 I 12:20~13:40 評議員会 13:40~14:10 総会	
	10:00~18:00 ポスター展示 10:00~18:00 企業展示	9:30~15:00 ポスター展示 11:30~12:00 ポスター討論 9:30~15:00 企業展示
	12:20~13:20 ランチョンセミナー	12:00~13:00 ランチョンセミナー
	9:00~ 受付 10:00~10:20 開会式 10:20~12:00 口頭発表 14:20~15:20 基調講演 15:30~17:00 口頭発表 17:10~18:10 教育講演 II	10:00~11:30 特別講演 13:00~14:20 口頭発表 14:30~15:30 認定医研修会 15:30 閉会式

第56回日本歯科医療管理学会総会・学術大会日程表

5月29日(金)	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
						各種委員会*1 14:00~15:00	常任理事会*2 15:10~15:40	理事会16:00~18:00 8階イベントホール		役員懇親会18:30~ (全日空ホテル)

*1) 認定医合同委員会:3階研修室 医療保険検討委員会:5階会議室1 情報管理委員会:5階会議室2 教育課程委員会:5階会議室3

*2) 常任理事会:3階研修室

5月30日(土)	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
2階 国際会議場	受付	開会式 10:20~12:00	口頭発表(O-1~O-10) 10:20~12:00			基調講演 14:20~15:20	口頭発表表(O-11~O-19) 15:30~17:00	教育講演II 17:10~18:10		
5階 会議室1			ランチョンセミナー 12:20~13:20							
7階 多目的ホール						企業展示 10:00~18:00				
	ポスター一貼付 9:00~10:00					ポスター一展示 10:00~18:00				
8階 イベントホール			教育講演I 10:20~11:50			評議員会 12:20~13:40	総会 13:40~14:10			懇親会 (全日空ホテル) 18:30~

5月31日(日)	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
2階 国際会議場		特別講演 10:00~11:30		昼食	口頭発表(O-20~O-27) 13:00~14:20	認定医研修会 14:30~15:30	閉会式	
3階 研修室	中国支部役員会 9:00~10:00			中国支部総会 12:00~13:00				
5階 会議室1				ランチョンセミナー 12:00~13:00				
7階 多目的ホール				企業展示 9:30~15:00			展示物撤収	
		ポスター一展示 9:30~	ポスター一 討論 11:30~ 12:00	~15:00	ポスター一展示		ポスター一撤収	

第56回日本歯科医療管理学会総会・学術大会プログラム

5月30日(土)

10:00~10:20 開会式

酒井昭則 先生(第56回日本歯科医療管理学会総会・学術大会大会長)

末高武彦 先生(日本歯科医療管理学会会長)

10:20~11:50 教育講演Ⅰ [座長 末高武彦](8階イベントホール)

「職業感染の観点から見た血液媒介性感染症」

和田秀穂 先生(川崎医科大学血液内科学教授)

10:20~11:10 口頭発表① [座長 玉川裕夫]

O-1. (10:20-10:30) 電子カルテシステムの歯科衛生士予約および業務管理プログラムの開発

○瀧川智義, 宮崎真至

日本大学歯学部保存学教室修復学講座

O-2. (10:30-10:40) 日本歯科大学新潟病院に導入した歯科電子カルテの紹介と運用後アンケート調査の結果

○石井瑞樹, 藤井一維¹⁾, 黒川裕臣

日本歯科大学新潟病院総合診療科, ¹⁾日本歯科大学新潟病院歯科麻酔・全身管理科

O-3. (10:40-10:50) 歯科医院の組織力調査票の有用性

○小泉智美, 畠山知子, 小原啓子

株式会社デンタルタイアップ

O-4. (10:50-11:00) 岡山県歯科医師会に寄せられた歯科医療の苦情・相談内容の分析と考察

○清水公雄, 宇治郷好彦, 城山 博, 谷 俊彦, 本郷 弘, 竹下信義, 南 哲之介, 西田宜可, 藤井龍平¹⁾

岡山県歯科医師会医療管理部, ¹⁾岡山県歯科医師会医事処理委員会

O-5. (11:00-11:10) かかりつけ歯科医に対する患者満足度調査の限界と可能性

○菅 万希子

帝塚山大学経営学部

11:10~12:00 口頭発表② [座長 日高勝美]

O-6. (11:10-11:20) 日本における広告可能な歯科専門医の地理的分布

○大川由一^{1,2)}, 平田創一郎²⁾

¹⁾千葉県立保健医療大学健康科学部歯科衛生学科, ²⁾東京歯科大学社会歯科学研究室

O-7. (11:20-11:30) 地域包括ケア対応の歯科保健医療システムの構築に関する研究 その1

○尾崎哲則, 野々峠美枝, 三澤麻衣子, 上原 任

日本大学歯学部医療人間科学分野

O-8. (11:30-11:40) 熊本県歯科医師会における医科歯科連携事業について

○牛島 隆

熊本県歯科医師会

O-9. (11:40-11:50) 仮設住宅入居者に対する口腔ケア推進事業

○瀬川 洋, 齋藤高弘

奥羽大学歯学部口腔衛生学講座

O-10. (11:50-12:00) 東日本大震災被災住民の口腔保健状態の推移

○岸 光男, 相澤文恵, 阿部晶子, 及川陽次¹⁾, 鈴木るり子²⁾, 坂田清美³⁾, 三浦廣行⁴⁾

岩手医科大学歯学部口腔医学講座予防歯科学分野, ¹⁾岩手県歯科医師会, ²⁾岩手看護短期大学専攻科地域看護学専攻, ³⁾岩手医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座, ⁴⁾岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座歯科矯正学分野

12:20~13:20 ランチョンセミナー (5階会議室1)

12:20~13:40 評議員会 (8階イベントホール)

13:40~14:10 総会 (8階イベントホール)

14:20~15:20 基調講演 [座長 高津茂樹] (2階国際会議場)

「日本歯科医師会における医療管理への取り組み」

瀬古口精良 先生 (公益社団法人日本歯科医師会常務理事)

15:30~16:10 口頭発表③ [座長 尾崎哲則]

O-11. (15:30-15:40) 臨床研修歯科医師における就業地選択の意向と影響要因

○大川由一^{1,2)}, 平田創一郎²⁾, 那須郁夫³⁾, 平田幸夫⁴⁾

¹⁾千葉県立保健医療大学健康科学部歯科衛生学科, ²⁾東京歯科大学社会歯科学研究室, ³⁾日本大学松戸歯学部公衆予防歯科学講座, ⁴⁾神奈川歯科大学大学院社会歯科学講座

O-12. (15:40-15:50) 親子承継, 77年目の現状と課題

○竹田岳史

竹田歯科医院 (島根県浜田市)

O-13. (15:50-16:00) 歯科医療予後不良の一判例

—上下顎インプラント予後不良で2500万円の損賠提訴—

○福西啓八, 日浦成彦, 小林正三¹⁾, 西山和範²⁾, 藤田亜津美³⁾, 田中 学⁴⁾, 秋田恭宏⁵⁾, 下田久幸⁶⁾

福西歯科口腔外科 (大阪市), ¹⁾小林歯科 (大阪市), ²⁾西山歯科 (大阪市), ³⁾あづみ歯科クリニック (大阪府堺市), ⁴⁾一瀬歯科医院 (大阪市), ⁵⁾秋田歯科 (大阪市), ⁶⁾下田歯科 (大阪府堺市)

O-14. (16:00-16:10) 歯科材料における JAN コードデータベースの構築と活用について

○梁本昌功, 玉川裕夫¹⁾, 多賀義晃¹⁾, 野崎一徳¹⁾, 町 博之

大阪大学歯学部附属歯科技工士学校, ¹⁾大阪大学歯学部附属病院

16:10~17:00 口頭発表④ [座長 藤井一維]

O-15. (16:10-16:20) ヒヤリ・ハット報告から見た歯科診療所におけるリスクマネジメント

○澤田大定, 木田 聡, 蓮井義則

蓮井歯科・ファミリークリニック (香川県木田郡)

O-16. (16:20-16:30) 日本歯科大学附属病院の針刺し・切創事例の検討

○小林清佳, 安藤文人, 小林さくら子, 石垣佳希, 大津光寛, 北 大樹, 三代冬彦, 内川喜盛

日本歯科大学附属病院医療安全管理委員会

O-17. (16:30-16:40) 医療安全を確保するために

—院内感染対策費についてのさらなる検討—

○山我貴之¹⁾, 石通宏行¹⁾, 板谷和徳¹⁾, 岩本隆二¹⁾, 大附敏彦¹⁾, 河野 淳¹⁾, 天間裕文¹⁾, 中村隆一¹⁾, 橋本和人¹⁾, 深井直樹¹⁾, 福傳龍司¹⁾, 山本晃生¹⁾, 山本裕義¹⁾, 芦浦文佳^{1,2)}, 石田榮作²⁾, 清水勢一²⁾

¹⁾広島県歯科医師会医療管理部, ²⁾広島県歯科医師会歯科医療安全対策室

O-18. (16:40-16:50) HIV 陽性者の歯科診療体制の構築に取り組み始めた山口県歯科医師会の現状報告

○梶山雅彦, 小西秀和, 中原斎香利, 満岡宏治, 有田和磨, 奥田和男, 神吉ゆかり

山口県歯科医師会医療管理委員会

O-19. (16:50-17:00) 岡山県歯科医師会会員の歯科医療機関における医療安全管理体制の現状と今後の課題

○城山 博, 清水公雄, 宇治郷好彦, 谷 俊彦, 本郷 弘, 竹下信義, 南 哲之介, 西田宜可

岡山県歯科医師会医療管理部

17:10~18:10 教育講演Ⅱ [座長 本郷 弘] (2階国際会議場)

「職員間のコミュニケーション~コミュニケーションスキルを活用しミスを防ぐ~」

橋本 勝 先生 (損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント(株) 医療リスクマネジメント事業部主任
コンサルタント)

18:30~ 懇親会 (全日空ホテル)

5月31日(日)

9:00~10:00 中国支部役員会 (3階研修室)

10:00~11:30 特別講演 [座長 西田宜可] (2階国際会議場)

「医療経済学から見た日本の歯科医療~歯科再生のストラテジー~」

川淵孝一 先生 (東京医科歯科大学大学院医療経済学分野教授)

11:30~12:00 ポスター討論 (7階多目的ホール)

第1グループ [座長 木尾哲朗]

P-1. 医療系学生のコミュニケーション・スキルとチーム医療の意識に関する研究

○雲野泰史, 會川晃平¹⁾, 佐藤 勉, 小口春久

日本歯科大学東京短期大学, ¹⁾日本歯科大学東京短期大学専攻科歯科技工学専攻

P-2. 治療終了時サマリー作成の取り組み

○宜野座織恵, 勝部直人, 長谷川篤司

昭和大学歯学部歯科保存学講座総合診療歯科部門

P-3. 北海道医療大学病院における病院情報システムの現状と今後

○尾立達治, 岩尾一生¹⁾, 永易裕樹²⁾, 池田和博³⁾, 吉野夕香⁴⁾, 川上智史

北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系高度先進保存学分野, ¹⁾北海道医療大学薬学部病院薬学講

座, ²⁾北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系顔面口腔外科学分野, ³⁾北海道医療大学歯学部生体機能・

病態学系高齢者・有病者歯科学分野, ⁴⁾北海道医療大学病院地域連携室

P-4. 歯科診療録の電子化の現状

○森本徳明, 荒木孝二¹⁾, 合地 明²⁾

矯正歯科 森本 (広島県三次市), ¹⁾東京医科歯科大学医歯学教育システム研究センター, ²⁾岡山大学病院医
療情報部

第2グループ [座長 瀧川智義]

P-5. 歯学部附属病院における過去1年間のインシデントレポート分析と改善の1方策

○山崎信也, 川合宏仁, 佐々木重夫, 島村和宏, 瀬川 洋, 齋藤高弘

奥羽大学歯学部附属病院

P-6. 東京医科歯科大学附属病院における 5S 活動の成果を上げた一例

○小西富代, 三浦佳子, 月川和香奈¹⁾, 佐藤佑介²⁾, 原田安子³⁾, 深山智子⁴⁾, 吉田ひとみ, 和達礼子⁵⁾, 俣木志朗⁶⁾, 嶋田昌彦⁷⁾

東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科衛生保健部, ¹⁾東京医科歯科大学歯学部附属病院看護部, ²⁾東京医科歯科大学歯学部附属病院義歯外来, ³⁾東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科放射線科, ⁴⁾東京医科歯科大学歯学部附属病院薬剤部, ⁵⁾東京医科歯科大学歯学部附属病院むし歯外来, ⁶⁾東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科総合診療部, ⁷⁾東京医科歯科大学歯学部附属病院ペインクリニック

P-7. 定期的な歯科受診状況が在宅高齢者の口腔内状況及び身体状況に及ぼす影響

○山口摂崇^{1,2)}, 福泉隆喜^{2,3)}, 唐木純一³⁾, 角館直樹³⁾, 中原孝洋^{2,3)}, 永松 浩⁴⁾, 木尾哲朗⁴⁾, 日高勝美⁵⁾, 西原達次⁶⁾

¹⁾九州歯科大学総合診療科, ²⁾九州歯科大学総合教育学分野, ³⁾九州歯科大学北九州地区大学連携教育研究センター, ⁴⁾九州歯科大学総合診療学分野, ⁵⁾九州歯科大学口腔保健管理学講座, ⁶⁾九州歯科大学感染分子生物学分野

P-8. 高齢者の死亡年齢と直近の口腔保健状況 4. 現在歯との関連

○窪田明久, 磯谷美重, 関根 透, 小林武士, 坂本 亮, 柳澤明美, 柏木 勝, 佐藤義隆, 北村中也, 清水秋雄
口腔保健医療研究所

第3グループ [座長 勝部直人]

P-9. 仙台市で新規開業した A 歯科診療所の 2 年 7 カ月の歩み

○佐藤義隆, 山本一臣, 竹内ヒロ子, 佐藤義太郎, 日野優理, 田辺晴康, 中川正晴, 北村中也, 清水秋雄
口腔保健医療研究所

P-10. 新潟大学病院歯科における紹介受診患者の動向

○新美奏恵, 鈴木一郎
新潟大学医歯学総合病院地域保健医療推進部

P-11. 歯科医師国民年金基金の現状と今後について

○片山繁樹, 長崎康俊, 塩津一郎
歯科医師国民年金基金

P-12. 口腔インプラント手術周術期の誘電泳動インピーダンス測定装置による口腔細菌数の変化

○堀川英洋^{1,2)}, 草野 薫^{1,3)}, 建部廣明^{1,4)}, 赤沼正康^{1,2)}, 仲西康裕^{1,2)}, 廣瀬由紀人^{1,2)}, 永易裕樹³⁾, 越智守生^{1,2)}

¹⁾北海道医療大学歯科クリニック口腔インプラント科, ²⁾北海道医療大学口腔機能修復・再建学系クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野, ³⁾北海道医療大学生体機能・病態学系顎顔面口腔外科学分野, ⁴⁾北海道医療大学口腔構造・機能発育学系組織学分野

12:00~13:00 中国支部総会 (3 階研修室)

12:00~13:00 ランチョンセミナー (5 階会議室 1)

13:00~13:40 口頭発表⑤ [座長 川上智史]

O-20. (13:00-13:10) 日本歯科医療管理学会九州支部大会で実施したワークショップの概要とその成果の考察

○木尾哲朗, 鬼塚千絵, 上原秀樹¹⁾, 池田盛多¹⁾, 牟田悟朗¹⁾, 永松 浩, 板家 朗, 西野宇信, 村橋 護¹⁾
九州歯科大学総合診療学分野, ¹⁾日本歯科医療管理学会九州支部

O-21. (13:10-13:20) 分野を越えた臨床相互実習の取り組みにおける課題

○伊藤修一, 池田和博¹⁾, 川上智史²⁾, 尾立達治²⁾, 齋藤隆史

北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系う蝕制御治療学分野, ¹⁾北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系高齢者・有病者歯科学分野, ²⁾北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系高度先進保存学分野

O-22. (13:20-13:30) 基礎学力と歯科医療に関する早期体験型学習についての意識調査

○柴田 潔, 傘 孝之

日本歯科大学生命歯学部化学講座

O-23. (13:30-13:40) 歯科衛生士養成における ICT リテラシー教育の現状とキャリア教育

○神崎秀嗣^{1,2)}, 末瀬一彦³⁾

¹⁾大和大学保健医療学部, ²⁾京都大学ウイルス研究所細胞生物学部門, ³⁾大阪歯科大学

13:40~14:20 口頭発表⑥ [座長 俣木志朗]

O-24. (13:40-13:50) 東南アジア在留邦人の一時帰国による歯科受診

—歯科医療ツーリズムの視点から—

○野村眞弓^{1,2)}, 尾崎哲則^{3,4)}

¹⁾ヘルスケアリサーチ株式会社, ²⁾自然医科学研究所, ³⁾日本大学歯学部医療人間科学分野, ⁴⁾日本大学歯学部総合歯学研究所社会歯学研究部門

O-25. (13:50-14:00) 平成18~25年における歯科診療行為の変化(社会医療診療行為別調査より)

○恒石美登里¹⁾, 山本龍生²⁾, 平田幸夫²⁾, 石井拓男^{1,3)}

¹⁾日本歯科総合研究機構, ²⁾神奈川歯科大学大学院歯学研究科社会歯科学講座, ³⁾東京歯科大学社会歯科学研究室

O-26. (14:00-14:10) 平成26年度神奈川県歯科医師会医業経営実態調査結果について

○澤井幸一, 長崎康俊, 鹿郷満保, 寺崎浩也, 間宮京子, 井上 泰, 遠藤則子, 藤原 潤, 高階光博, 中島三晴, 山本昭二, 藤原浩彦, 二家本 晃, 片山繁樹, 浅川章光, 高橋紀樹
神奈川県歯科医師会医療管理委員会

O-27. (14:10-14:20) 歯科医院における品質マネジメントシステム導入の有効性について

○小田浩一^{1,2)}

¹⁾小田歯科医院(鳥取県西伯郡), ²⁾鳥取県歯科医師会

14:30~15:30 認定医研修会 [座長 藤井一維] (2階国際会議場)

「在宅歯科診療におけるリスク管理」

宮脇卓也 先生(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科麻酔・特別支援歯学分野教授)

15:30~15:40 閉会式

西田宜可 先生(第56回日本歯科医療管理学会総会・学術大会実行委員長)

俣木志朗 先生(第57回日本歯科医療管理学会総会・学術大会大会長)

|||||
大会報告
|||||

第56回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を終えて

会期：平成27年5月30日（土）、31日（日）

会場：岡山国際交流センター

第56回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

大会長 酒井昭則

第56回日本歯科医療管理学会総会・学術大会は、平成27年5月29日（金）～31日（日）に岡山市の岡山国際交流センターで開催されました。例年の開催時期より約2カ月早い開催でしたが、全国より約300名のご参加をいただき盛会の内に終えることができました。ご参加いただいた会員の皆様、いろいろとご示唆、ご教授いただいた学会役員の先生方、協賛いただいた企業の皆様には心より厚く御礼申し上げます。また今回は、主幹を岡山県歯科医師会が担当させていただきました。県歯科医師会としては10年前の全国学校歯科保健研究大会以来の全国規模の学会開催でありましたので、担当一同、前回の札幌大会に参加し運営方法等を学び、関係資料も頂戴し今回の運営にあたりました。何かと不行き届きの点が多かったとは存じますが、ご容赦いただきたいと思います。

大会の内容につきましては、メインテーマを「医療管理の未来—変わりゆく診療環境のなかで—」とし、これからの歯科医療環境の変化の方向性について多方面の講師よりご講演をいただきました。

29日（金）は午後より各種委員会や理事会を開催し、岡山全日空ホテルにて役員懇親会を開催いたしました。

30日（土）は開会式に引き続き学術大会が開催されました。メイン会場では口頭発表と基調講演、教育講演Ⅱが行われました。基調講演では、瀬古口精良先生（日本歯科医師会常務理事）に日本歯科医師会の医療管理担当者として今後の方向性をご講演いただきました。教育講演Ⅱでは、橋本 勝先生（損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社 医療リスクマネジメント事業部主任コンサルタント）が職員間のコミュニケーションスキル「SBAR」の活用を提案されました。

8階イベントホールで行われた教育講演Ⅰでは、和田秀穂先生（川崎医科大学血液内科学教授）から「職業感染の観点から見た血液媒介性感染症」と題し、HIV等の感染症の概要と暴露時対応についてご講演があり、学会員に加え岡山県歯科医師会立岡山高等歯科衛生専門学院の学生も聴講させていただきました。また、7階多目的ホールでポスター展示、企業展示も行われ、多くの来場がありました。プログラム終了後、全日空ホテルで懇親会が開催され、岡山県歯科医師会のマスコットキャラクター もも丸君の開会挨拶の後、歯科医療管理学会中国支部各県のご協力で集めた中国地方の地酒と弦奏友団の演奏をお楽しみいただきました。

31日（日）は特別講演として川淵孝一先生（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 医療経済学分野教授）をお招きし、歯科界再生のストラテジーを歯科医院に通う国民の視点から考察するたいへん示唆に富むご講演をいただきました。さらに、前日に引き続き口頭発表、ポスター展示・討論も行われ、活発なディスカッションがなされました。学会プログラムの最後に、認定医研修会として宮脇卓也先生（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯科麻酔・特別支援歯学分野教授）より、歯科医療で求められる患者の全身状態のリスク管理についてご講演がありました。最後まで多くの会員に聴講いただき、盛会裏に学会を終えることができました。

今回は、俣木志朗先生（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯科医療行動科学分野教授）大会長の下、東京医科歯科大学において2016年7月15日（金）～17日（日）に開催されます。今回にも増して、多くの会員の皆様にご参加いただきたいと思います。